



9月

地域子育て支援だより

久宝まぶねこども園 TEL (072) 992-2033

2024年
8月30日発行

例年とは全く違う夏を過ごすことになったけど…

例年だと7月中旬から水遊びが盛んになり、泥んこ・色水・絵の具遊びと水の感触を楽しむ子どもたちの大きな声が響き渡る園庭ですが、今年は違いました。暑さ指数(WBGT)がぐんぐんと上がり、日によっては湿度もかなり高く、戸外に出ることが危険な日が続き、夏に静まり返った園庭は初めてでした。暑さが少し落ち着く？ 9月に水遊びを楽しみたいと思います。ということで、保育室で遊ぶことが多かった夏ですが、廃材で色々な物を作って遊んだり、5歳児は『自分たちで作って遊ぶ』をテーマに餃子屋さん・焼きそば屋さん・アイス屋さん・たこ焼き屋さん・ホッケーゲーム・など面白い発想とイメージに、職員のちょっとした工夫でとても楽しいものが日に日に増え、遊びが展開している様子が見られました。お部屋の中でたらいに色水を入れ、カップで色水をすくって他の色と混ぜながら絵の具遊びや、お部屋でかき氷を作って氷の冷たさを体験したり、氷の中に隠れている人形やブロックを取り出す為に、氷を手で握って溶かすことを楽しんでいました。お部屋の中全体をサーキット遊びができるように平均台やトランポリン、マットなどを繋げ、汗をたくさんかきながら大はしゃぎの日々を過ごしています。乳児は、午睡前の沐浴・シャワーでさっぱりし、どのクラスも涼しい保育室で、ゆっくりと休息をとり、元気に暑い夏を乗り切れるように、工夫して過ごしています。

例年の夏とはちょっぴり違いますが、健康に過ごす日々の工夫を子どもたちと楽しみました。

9・10月の園庭開放のご案内

9月25日(水) 10月30日(水) 10時30分から11時30分

*気温が高くなると、水の感触が楽しくなります。水遊びに発展することもありますのでタオルや着替え、サンダルをご用意ください。

※雨天時は遊具が濡れ、足下が滑りやすくなりますので、園庭開放は中止させていただきます。

園では、戸外に出る場合は暑さ指数を確認し、数字が高い場合は、熱中症予防の為戸外遊びを控えています。園庭開放をご利用頂く際には、ご家庭でも暑さ指数をご確認頂き、熱中症対策を行ってください。**暑さ指数が高い日の園庭開放のご利用は、保護者の方の判断に委ねますが、危険を感じる場合は園庭開放を中止あるいは、早くに終了する場合がありますことをご了承ください。**

※子どもたちの安全のために履き慣れた靴と、熱中症や日焼け防止の為に帽子を被って来てください。遊具で安全に遊ぶために、紐付きの上着やズボン等は避けてください。

※遊びながら、水分が補給できるように水筒などをご用意ください。

※車で来園はご遠慮ください。できるだけ自転車や徒歩でお越しください。

※暑さ指数が高い場合は、室内遊びを企画しています。



非常持ち出し袋をチェック！

南海トラフ地震に備えて持ち出し袋をご用意されているご家庭が多いかと思えます。お子様の年齢に合わせて必要な物を補充しておきましょう。



子ども用の持ち出し用品を準備しておこう

乳幼児用の非常持ち出し袋に入れておきたいもの

- おむつ** おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になる場合も。
- おしりふき** 液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶
数日分あればベスト。
- 着替え** 少し大きめのものを入れておき、定期的に入れ替えるとムダになりません。
- おもちゃ** 緊張を和らげてくれます。
- ミネラルウォーター** 500mlを2〜3本。

おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた「外出用のバッグ」を常時置いておけば、非常時にそのまま使える持ち出し袋になります。



持ってみよう

災害時にはベビーカーは使えない場合がほとんど。避難するときは赤ちゃんを抱っこひもで、小さな子どもは手をつないで連れていくことになるので、その状態で非常持ち出し袋を持ってみましょう。安心のためにお入れしても、重くて持てなくては意味がありません。無理なく移動できるよう調整しましょう。



実際に使ってみよう

非常時に備えて液体ミルクやレトルトの離乳食などを準備していても、食べたことがないと、いざというときに子どもが食べてくれないことがあります。普段から食べさせ、味に慣れておくことで安心です。備蓄品にも、賞味期限があります。大人用の備蓄品もチェックして、期限に近づいたものは食べてみましょう。好みの味や使いやすいものが見つければベストです。

10月10日 目の愛護デーですが、6歳で 1.0の視力を目指して！！

ということで 6月10日 子どもの目の日とされています。お子様の見方で気になる事はありますか？

こんな見方をしていませんか？



目の病気のサイン

- 片目をつぶって見る
- 目を細める
- 正面のものを横目で見る
- 顔を傾けて見る
- 目を光る
- 正面から見て黒目がずれている
- 片方の目を覆すとイヤがる
- ひんばんに目をこする
- テレビなどに近づいて見る